



日本近現代文学の研究

生命環境学部 生命科学科

教授 遠藤 伸治 (えんどう しんじ)

連絡先 県立広島大学 庄原キャンパス 2406 号室
Tel 0824-74-1730
E-mail s-endo@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 日本近代文学、日本現代文学

キーワード： 日本、文学、近代、現代、ジェンダー、村上春樹

や倫理観や人生観が、近代以後、どのように消滅し、それらの価値観に替わるものは何なのか。村上春樹の作品研究を通して、こうした問題を追及しています。

●研究内容

○ 日本の近代化や現代社会の変化を踏まえて、文学について研究しております。

○ 特に近年は、ジェンダー研究の視点からの近現代文学の再検討と、村上春樹研究とをしております。

(1) ジェンダー研究の視点からの近現代文学の再検討

従来の文学研究が、男性中心の社会の中で男性中心の視点から行われ、一方的でかたよりがあったことは、一般的にはすでに明らかにされてきたと言えます。

一方、近代化とともに現れてきた女性中心の見方もまた、男性中心の社会の影響下で、ある種のゆがみを逃れてはいません。

しかし、このようなかたよりやゆがみを正したときに、どのような作品像が現れ、どのような人間像や社会の様相が読み取られるのか、個々の作品に関しては、まだまだ検討すべきことは山積しています。

(2) 村上春樹研究

村上春樹は、いわゆるポストモダンの現代作家として、グローバルに評価されつつあります。

近代化を支えた思想、さまざまな価値観